

2013年度 合同IR説明会資料

新潟市の財政状況

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



国の重要文化財「萬代橋」

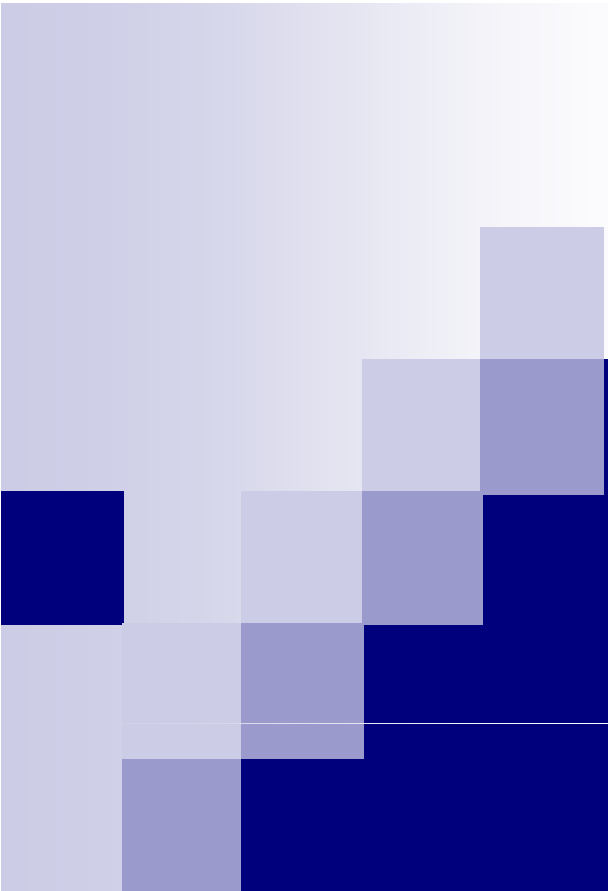
2013年10月28日



新潟市
City of Niigata

目 次

1. 新潟市の財政状況	・・・	1
2. 規律ある財政運営	・・・	10
3. 将来見通し	・・・	12
4. 市債運営	・・・	16



1. 新潟市の財政状況



平成25年度当初予算の状況

- 全会計合計で6,793億円
- うち、一般会計当初予算は3,584億円、20政令市中15番目の規模

会計別当初予算額

一般会計

3,584億円

+11億円(+0.3%)
(H24:3,573億円)

特別会計

2,075億円

+75億円(+3.7%)
(H24:2,000億円)

企業会計

1,134億円

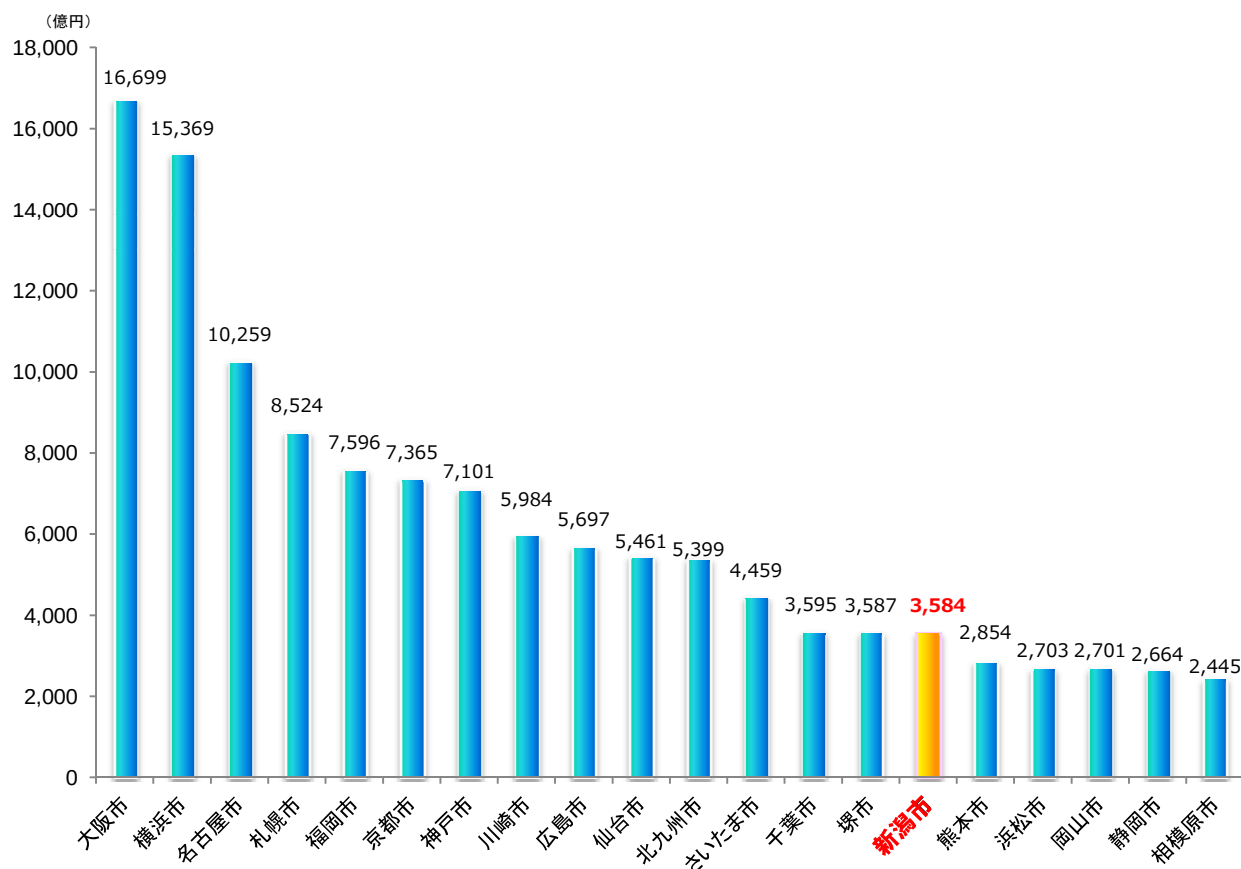
+5億円(+0.4%)
(H24:1,129億円)

合 計

6,793億円

+91億円(+1.4%)
(H24:6,702億円)

平成25年度一般会計当初予算(政令市比較)





平成24年度普通会計の決算状況

- 市税は0.3%増
 - 固定資産税は家屋評価替えによる減
 - 法人市民税等は増
- 定員適正化や行財政改革の推進により、歳出を縮減

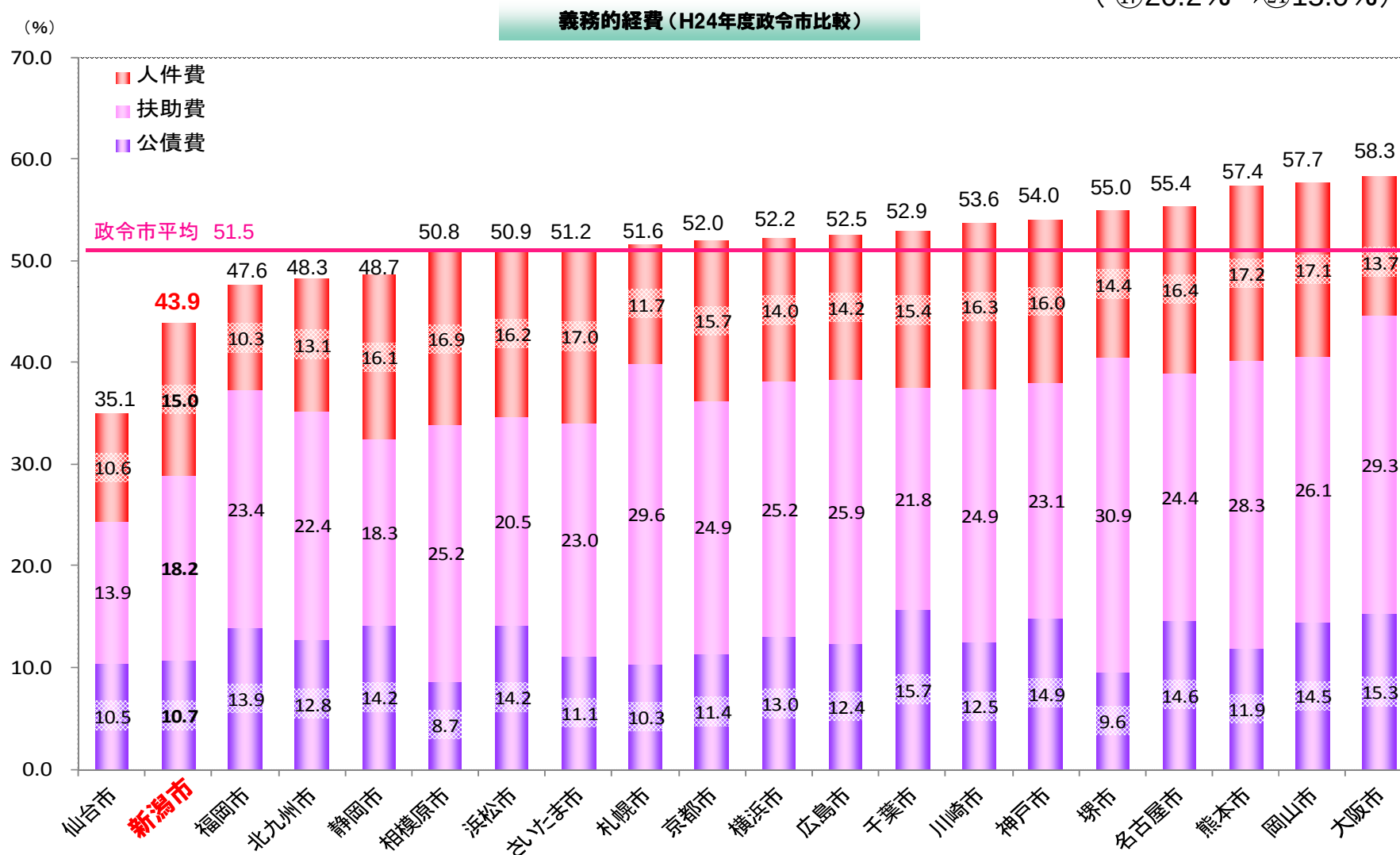




義務的経費の構成割合

- 義務的経費の比率は他政令市と比較してトップクラスの低さ
- 人件費比率は合併の影響により一時的に上昇したが、行財政改革による人員削減効果により改善傾向

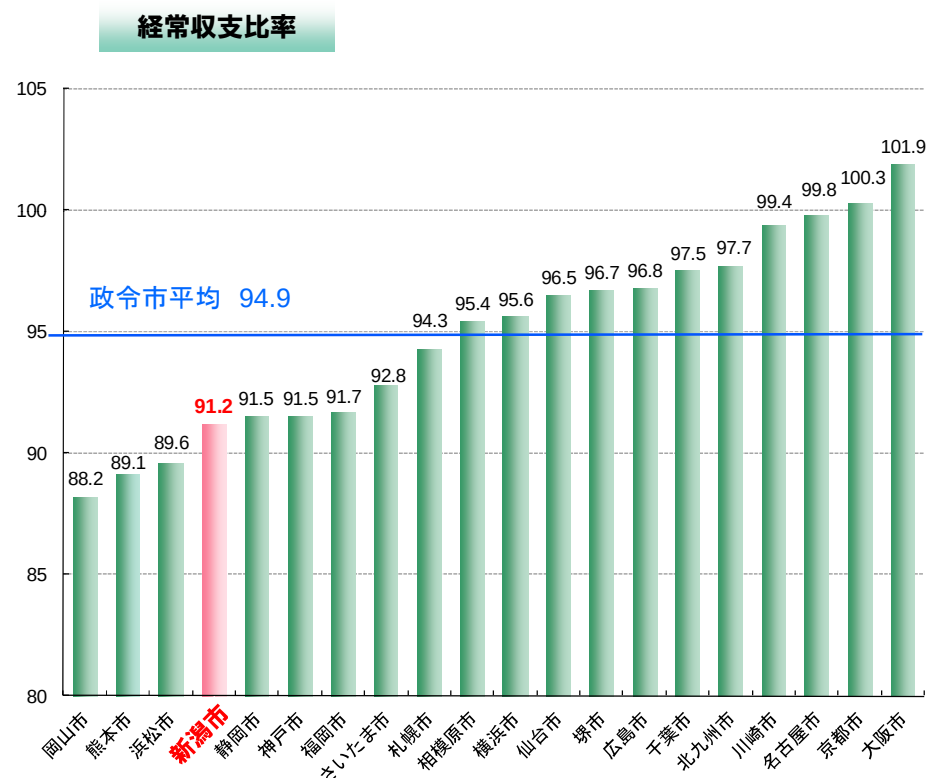
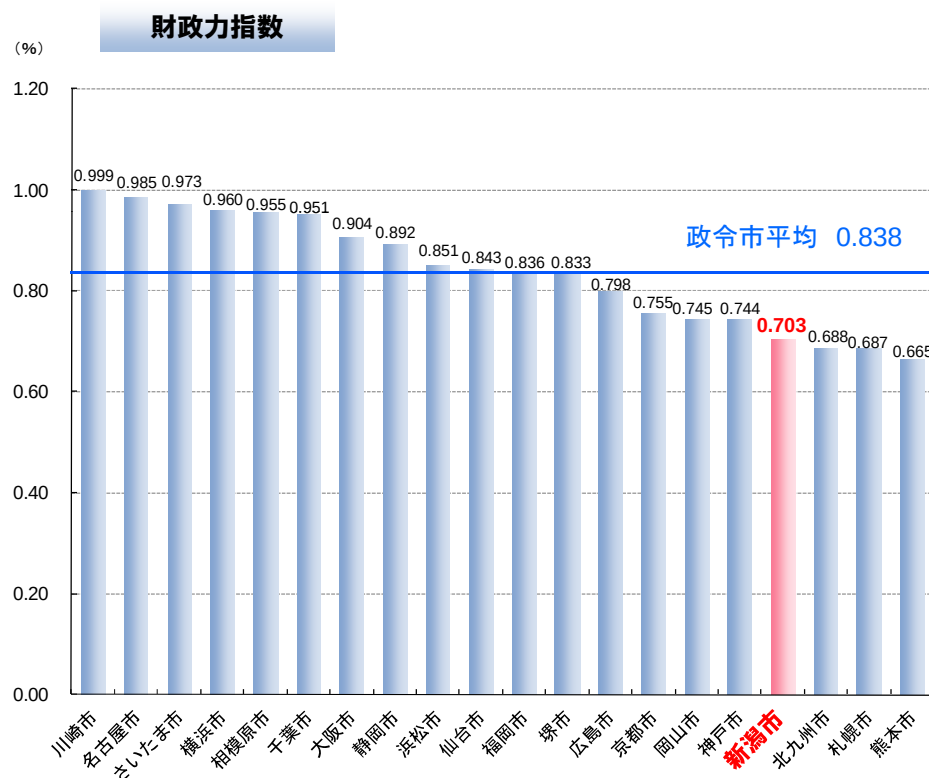
(⑰20.2%→⑳15.0%)





財政力指数と経常収支比率

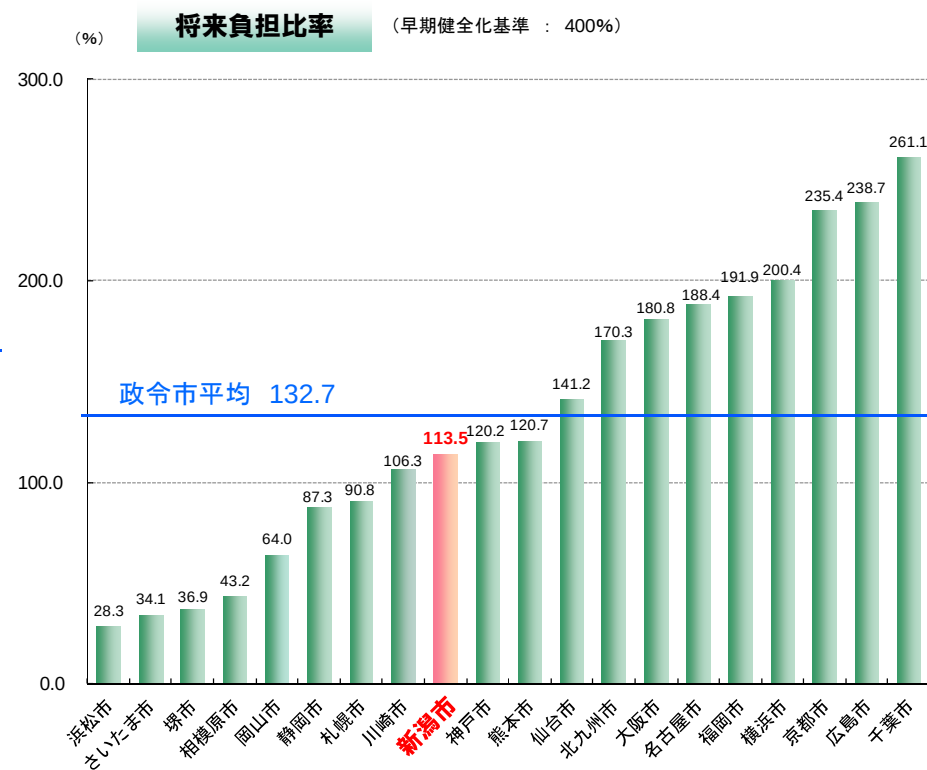
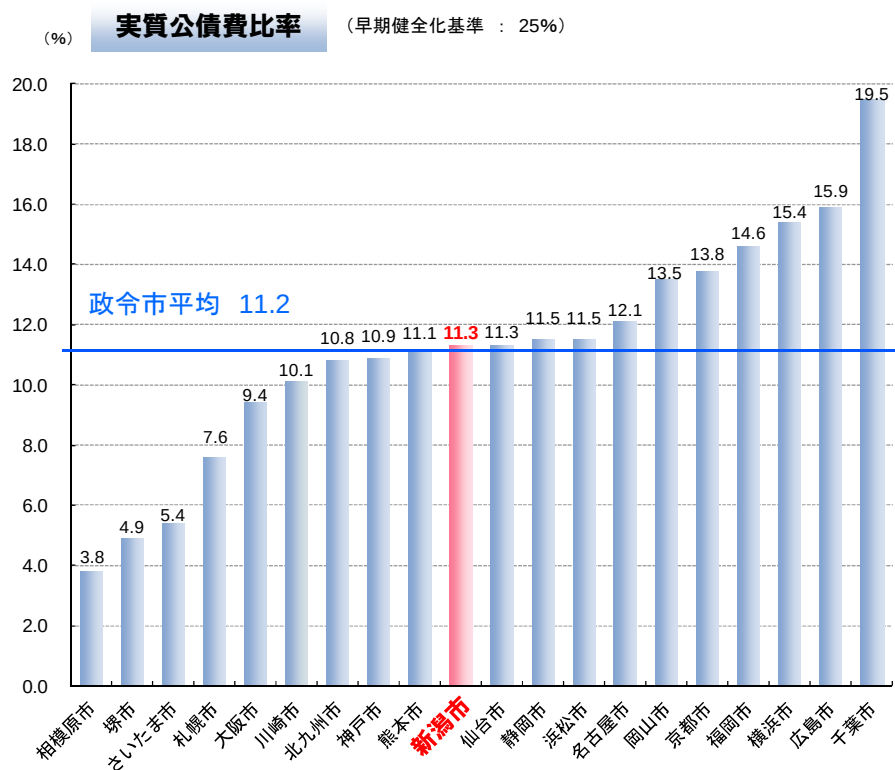
- 財政力指数は、0.703。昨年度(㊤0.695)よりも良化
- 経常収支比率は、91.2%(㊤88.8%)。政令市平均(94.9%)より良好、政令市中4番目に低い





健全化判断比率

- 実質公債費比率は、11.3% (㊤10.8%)、政令市平均(11.2%)と同程度
- 将来負担比率は、113.5% (㊤113.7%)、政令市平均(132.7%)より良好
- 実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに黒字





全会計の市債残高(平成24年度末)

- 全会計の平成24年度末市債残高は9,041億円
- 経常一般財源に対する市債残高の倍率(全会計平成24年度決算):

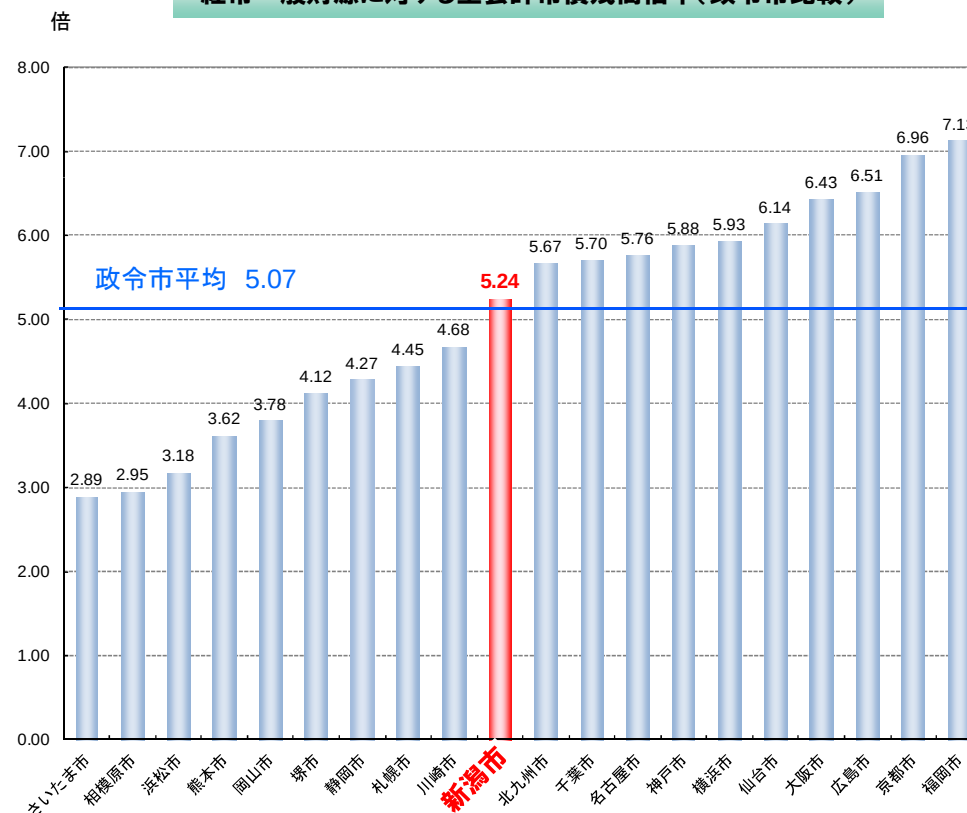
(全会計市債残高:9,041億円)÷(経常一般財源:1,726億円)= 5.24倍 (㊤5.06倍)

会計別市債残高

単位:百万円

区分	23年度末残高	24年度末残高
一般会計	443,381	473,426
特別会計	18,851	14,219
企業会計	水道事業会計	47,864
	病院事業会計	24,326
	下水道事業会計	344,153
	小計	416,343
合計	878,575	904,138

経常一般財源に対する全会計市債残高倍率(政令市比較)





普通会計の市債残高(平成24年度末)

- 歳入総額に対する市債残高の倍率(普通会計平成24年度決算):

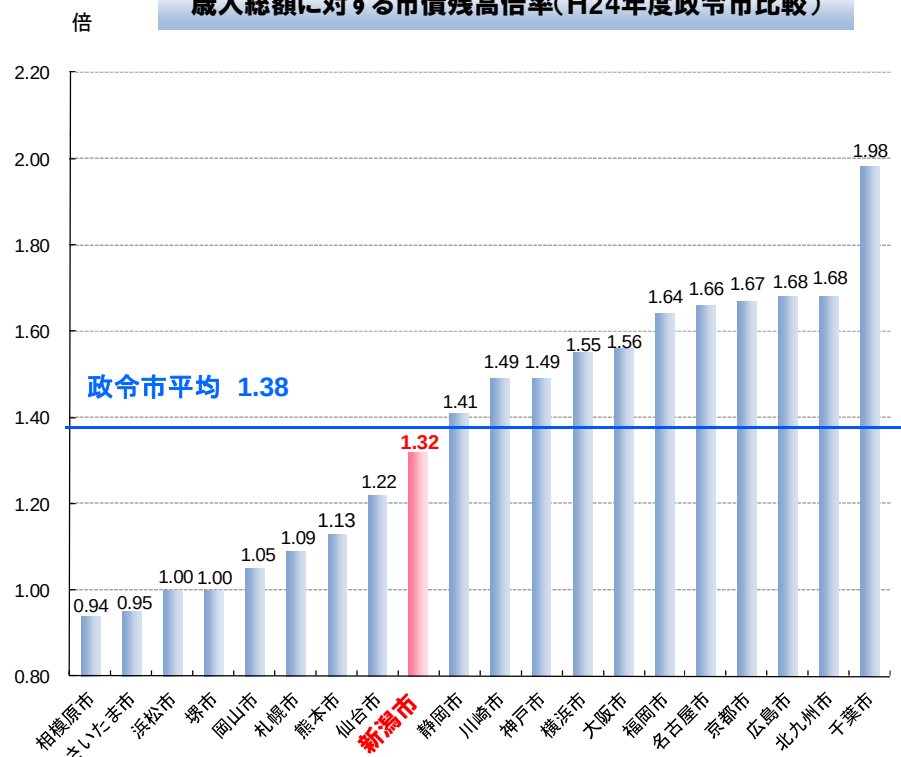
$$(\text{市債残高:4,733億円}) \div (\text{歳入総額:3,577億円}) = 1.32\text{倍} (\text{㊤}1.22\text{倍})$$

- 経常一般財源に対する市債残高の倍率(普通会計平成24年度決算):

$$(\text{市債残高:4,733億円}) \div (\text{経常一般財源:1,726億円}) = 2.74\text{倍} (\text{㊤}2.55\text{倍})$$

⇒ いずれも政令市平均より良好

歳入総額に対する市債残高倍率(H24年度政令市比較)



経常一般財源に対する市債残高倍率(H24年度政令市比較)





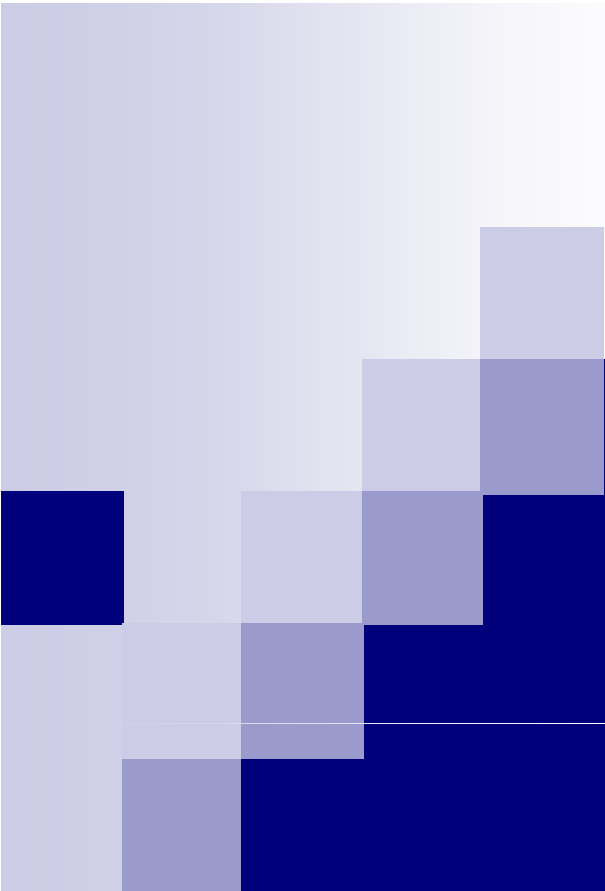
外郭団体の状況

● 出資比率25%以上の出資団体一覧

(単位:千円)

設立形態	法人名	出資比率	資本勘定	剰余金	単年度損益	借入金残高	債務保証額	損失補償額
地方三公社	新潟市土地開発公社	100.00%	1,881,457	1,851,457	52,949	11,100,481	11,100,481	
財団法人	新潟市国際交流協会	100.00%	1,015,027		△ 26,741			
	新潟市芸術文化振興財団	100.00%	1,057,728		△ 1,962			
	会津八一記念館	50.40%	239,771		9,143			
	新潟市産業振興財団	38.62%	212,079		△ 380			
	新潟観光コンベンション協会	71.38%	523,102		△ 22,892			
	新潟市勤労者福祉サービスセンター	98.04%	236,117		△ 4,959			
	新潟ミートプラント	40.00%	157,570		17,437			
	新潟県環境保全事業団	27.11%	803,802		182,707	566,120		
	新潟市体育協会	100.00%	511,907		△ 2,169			
	新潟水道サービス	100.00%	91,449		△ 233			
	新潟市南区農業振興公社	46.15%	14,103		61			
株式会社	新潟地下開発	52.62%	△ 199,354	△ 299,354	598	1,057,717		
	新潟市環境事業公社	34.64%	1,101,446	1,051,446	47,569			
	エフエム新津	57.35%	49,832	△ 16,168	△ 842			
	まちづくり豊栄	50.00%	26,339	△ 6,961	△ 3,018			
その他	桜井の里福祉会	25.00%	3,303,177		118,085			
合計			11,025,552	2,580,420	365,353	12,724,318	11,100,481	0

平成25年3月31日現在



2. 規律ある財政運営



「新潟市行政改革プラン2013」による健全化への取り組み (平成25年度～平成26年度)

改革の構造

重点改革項目

I 「安心政令市にいがた」の実現に向けた機能強化

- 1 政策課題の高度化への対応
- 2 住民自治の強化に向けた対応
- 3 選択と集中による経営資源の適正配分
- 4 危機管理・防災機能、マネジメント機能の強化
- 5 戦略的な人材マネジメント

II 市民との真のパートナーシップの形成

- 1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPO などとのさらなる協働の推進
- 2 市民との情報共有と市民参画・協働の充実・拡大
- 3 民間活力の効果的な活用

III 持続可能な財政運営の確立

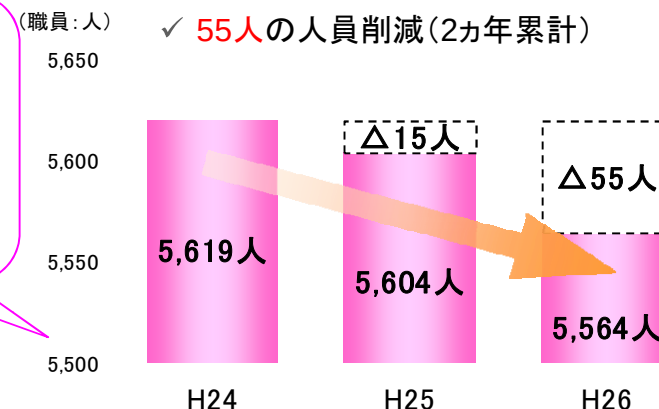
- 1 持続可能な財政運営
- 2 財産経営の推進
- 3 公会計改革による新たな公会計の活用
- 4 地方公営企業などの経営改革

成果目標

人員の削減（目標値）

（普通会計）

✓ 55人の人員削減（2ヵ年累計）

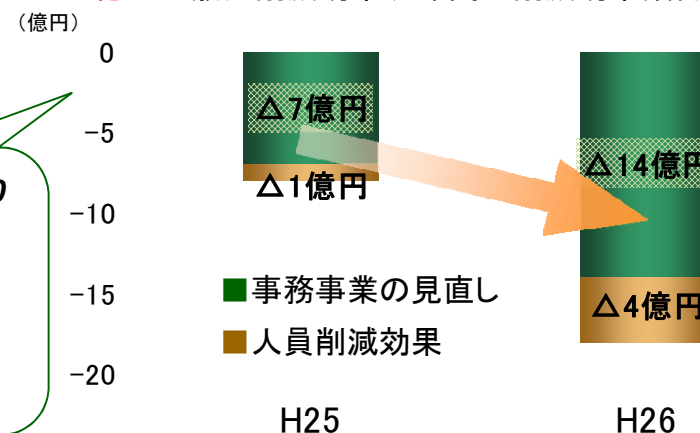


行革プラン2010 の削減実績

H22～H24
の3年間で
△273人

H25～H26（2ヵ年）の歳出削減（目標値）

✓ 26億円の歳出削減効果（2年間の削減効果額合計）



行革プラン2010 の削減実績

H22～H24
の3年間で
△89億円

3. 将来見通し



中期財政見通し(一般会計)

試算の前提条件

財務省の「平成25年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算」を踏まえ、名目経済成長率を2.1～2.2%と想定

【歳入】	市税等:	H26:前年比+2.3%、H27:前年比+2.4%(財務省「平成25年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算」を踏まえて試算)
	地方交付税:	H24交付額をベースに公債費関係等の増減を加味し、その他については市税と連動
	市債:	建設事業費推計に連動、臨時財政対策債は交付税と連動、退職手当債は各年度退職手当額と連動
	その他:	国・県支出金 事業費推計に連動
【歳出】	人件費:	人員削減効果は織り込み済
	公債費:	新発債 事業費連動(3年据置き20年償還・利率2.5%)
	普通建設事業費:	大規模建設費 合併建設計画事業費・新潟駅周辺整備事業費織り込み
	その他:	扶助費 伸び率5.0%、物件費 伸び率2.5%

経済成長中間シナリオ・投資的経費緊縮パターン

- 合併建設計画事業(H17～H26)の終了後は、投資的経費を縮減
- 平成27年度の基金活用額がゼロとなるよう、収支の均衡を図る

(単位:億円)

区 分	25年度	26年度	27年度
歳入合計	3,534	3,745	3,547
市税	1,176	1,204	1,216
地方交付税	423	426	416
市債	605	723	525
その他	1,330	1,392	1,390
歳出合計	3,584	3,782	3,561
人件費	526	512	488
公債費	399	418	438
普通建設事業費	615	758	511
その他	2,044	2,094	2,124
歳入－歳出	▲ 50	▲ 37	▲ 14
行財政改革効果(削減額)	—	7	14
基金活用額(財政調整, 都市整備)	50	30	0
収 支	0	0	0
基金残高	195	165	165



中期財政見通し(一般会計)

経済成長中間シナリオ・投資的経費配慮パターン

- 合併建設計画事業(H17～H26)の終了後も、投資的経費を一定程度確保
- 平成27年度には12億円程度の基金を活用する見通し

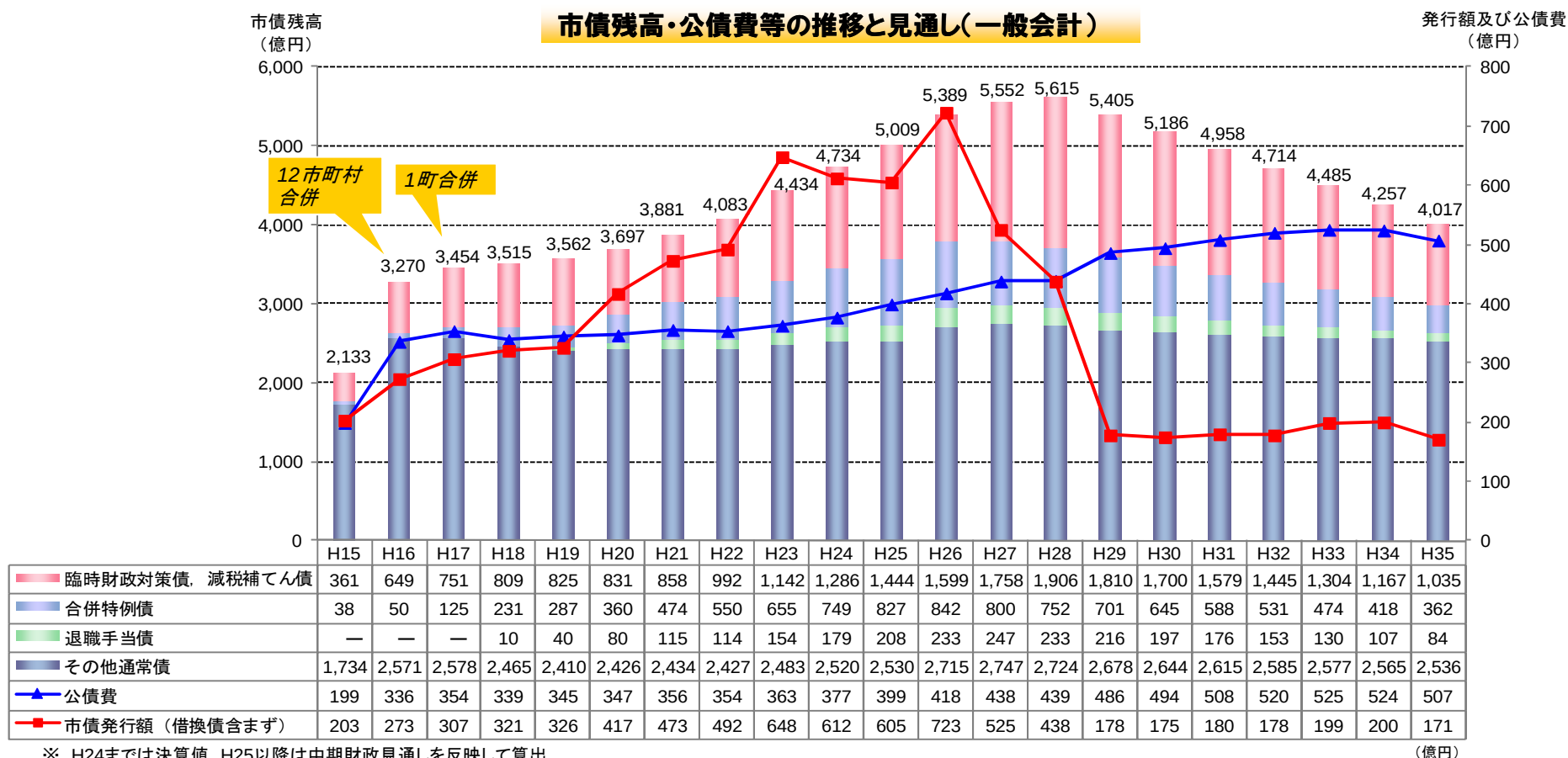
(単位:億円)

区 分	25年度	26年度	27年度
歳入合計	3,534	3,745	3,585
市税	1,176	1,204	1,216
地方交付税	423	426	416
市債	605	723	559
その他	1,330	1,392	1,394
歳出合計	3,584	3,782	3,611
人件費	526	512	488
公債費	399	418	438
普通建設事業費	615	758	561
その他	2,044	2,094	2,124
歳入－歳出	▲ 50	▲ 37	▲ 26
行財政改革効果(削減額)	—	7	14
基金活用額(財政調整, 都市整備)	50	30	12
収支	0	0	0
基金残高	195	165	153



市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)

- 市債発行額は合併建設計画事業の最終年度である平成26年度にピークを迎え、これに合わせて市債残高も平成28年度まで増加するが、平成29年度以降は減少
- 公債費は合併建設計画事業の影響により、平成33年度まで増加、平成34年度以降減少



4. 市債運営



発行計画

- 全国型市場公募地方債を継続して発行
- 20年度から共同発行市場公募地方債を発行し、今年度も継続発行
- 安定的かつ適正な資金調達の取り組みを重視

平成24年度市債発行実績及び平成25年度市債発行計画(全会計)

単位:億円

市債発行額	H24実績	H25計画	備 考
市場公募債(全国型個別)10年債 (H19発行開始)	100.0	100.0	発行月 : H25. 12月
市場公募債(全国型共同発行)10年債 (H20発行開始)	200.0	100.0	発行月、発行額 H25. 7月 50億円 H25. 10月 50億円
市場公募債(住民参加型)5年債 (H15発行開始)	20.0	20.0	発行月 : H25. 11月
銀行等引受債	200.7	307.4	
銀行等引受債(借換債)	47.6	68.1	
民間資金小計	568.3	595.5	
公的資金	270.7	271.8	
合計	839.0	867.3	



償還に備えた基金の積立て

- 満期一括償還に備え、通常ルールを上回る3年据置後17年間6%ずつ(最終年度4%)減債基金へ積立て
- 公債費に対する基金の割合は68.3%([㊤]76.4%)

基金積立ルール

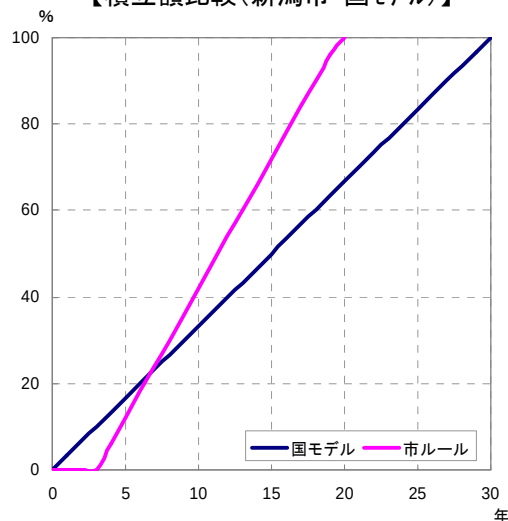
新潟市: 20年償還モデル

⇒ 3年据置後17年間6%ずつ(最終年4%)

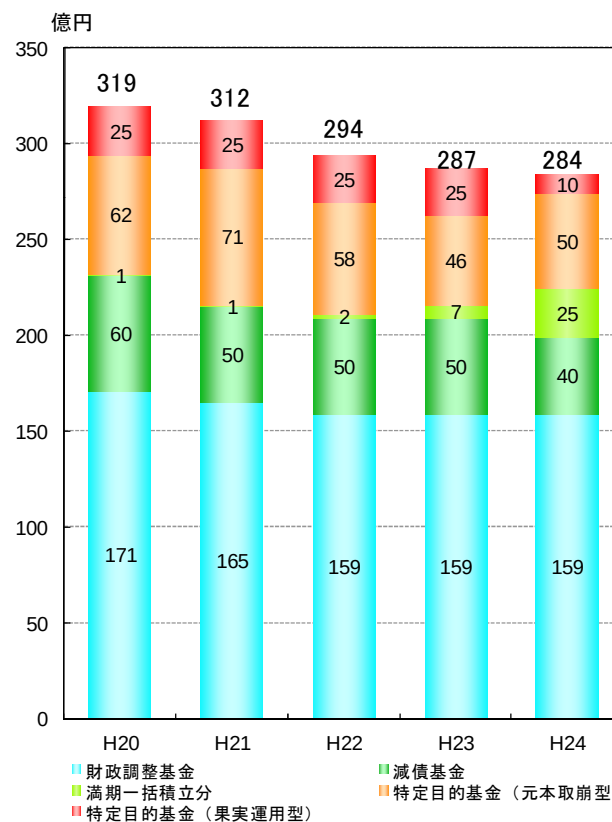
国モデル:30年償還モデル

⇒ 30年間1/30(3年間で10%)ずつ

【積立額比較(新潟市・国モデル)】

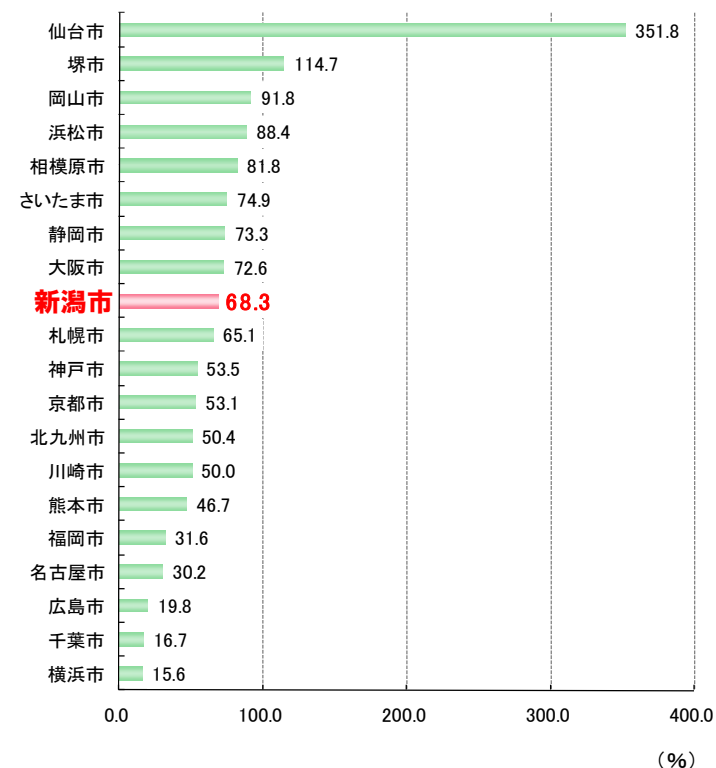


基金残高推移



公債費に対する基金割合(H24年度政令市比較)

(満期一括償還積立金除く)





依頼格付けの状況

AA－／ネガティブ

- 横浜市、東京都、愛知県などと同格の評価

格付けが「AA－」である理由

- 農業、漁業、製造業など多様な産業を有する日本海経済圏の中心地であり、自主財源基盤は広範。
- 合併に伴う基盤整備事業が2014年度に終了することにより、投資的活動を加味したベースの収支は2015年度以降プラスに転じ、債務削減につながるとみられる。
- 経常的な行政サービス活動の歳入に対する比率（投資的活動を除いたベース）は15%程度の良好な水準を維持している。
- 債務と公共事業関連の歳出の管理の面で優れた実績を持つ。

- 他都市の依頼格付け状況 <STANDARD & POOR'S>

団体名	新潟市	横浜市	大阪市	千葉市	京都市	東京都	愛知県
格付け	AA－	AA－	AA－	A＋	A＋	AA－	AA－
アウトルック	ネガティブ	ネガティブ	ネガティブ	安定的	安定的	ネガティブ	ネガティブ



IR活動について

- 投資家の視点を意識したIR活動に取り組みます

機関投資家/アナリスト個別訪問、説明会の実施等、双方向での対話を重視

- 投資家の皆様が必要とする情報について、タイムリーにわかりやすく発信します

ホームページを通じ、適時・公平・継続してIR情報を公開

【 財政IRサイト 】

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaimu/ir/index.html>

「新潟市行政改革プラン2010」による健全化への取り組み
(平成22年度～平成24年度)

※次期プランについて現在作成中(今年度中に発表予定)

改革の推進

重点改革項目

- 1 政令指定都市機能の充実
 - 1 選択と集中に基づく経営資源の再配分
 - 2 政策課題の高度化への組織対応
 - 3 戦略的な人材マネジメント
- 2 新しい公共の構築
 - 1 コミュニティ協議会やNPO、社会福祉協議会などとのパートナーシップ形成
 - 2 民間活力の導入推進
 - 3 情報公開と市民参画の充実
- 3 財政の健全化
 - 1 収支均衡にむけた取組
 - 2 アセットマネジメント推進と資産の有効活用
 - 3 公金計改革
 - 4 地方公営企業などの経営健全化

人員の削減(目標値)

年度	目標値	実績値
H22	5,884人	5,884人
H23	5,767人	5,767人
H24	5,704人	5,684人
H25	5,569人	5,569人

約3000人の人員削減(3ヵ年累計)

財政の健全化

年度	目標値	実績値
H22	14.8億円	14.8億円
H23	29.8億円	29.8億円
H24	43.2億円	43.2億円

3年間の削減効果(目標値)

△87億円の支出削減効果

△45億円の支出削減効果

△42億円の支出削減効果



新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター

花野古町(はなのこまち)

花の街新潟から「花野」を姓に、みなとまちにいがたの象徴「古町(ふるまち)」をもじって、キュートな響きから「古町(こまち)」という名前になりました。
新潟市の市花、チューリップがモチーフになっている、とっても明るい元気な女の子です。

笹団五郎(ささだんごろう)

笹団子の「笹」を姓に、「団子」をもじって親しみやすい「団五郎」という名前になりました。
新潟市の名物、笹団子がモチーフになっている、元気すぎる古町をいつも優しく見守る男の子です。

【新潟市民のシンボルマーク】



政令市・新潟の魅力を内外にアピールするシンボルマークとして一般公募の中から選ばれたものです。

いつの時代も変わらない新潟の大地を包む雄大な夕日をもとに、大小の赤い月の形はアジア大陸と新潟を、白い扇の形は日本海を表現、マーク全体でアジア大陸の国々をはじめとする海外へ向かう新潟を表しています。

【お問い合わせ先】

新潟市財務部財務課資金室

TEL : 025-226-2202
FAX : 025-223-1557
E-mail : zaimu@city.niigata.lg.jp
URL : <http://www.city.niigata.lg.jp/>